

化学委員会 IUCr 分科会（第 24 期・第 1 回）・物理委員会・化学委員会会合同結晶学分科会
（第24 期・第 1 回）合同会議事録

日時：平成 29 年 12 月 27 日 13 時 50 分～14 時 35 分

場所：日本学術会議 5 階 5-C(1)会議室

出席者：阿久津典子[†]、井上 豪^{†,*}、奥部真樹^{†,*}、上村みどり^{†,*}、栗原和枝^{†,*}、黒田玲子^{†,*}、
小島優子[†]、小林昭子[†]、佐々木 園[†]、菅原 正[†]、菅原洋子^{†,*}、高田昌樹^{†,*}、高原淳^{†,*}、
森吉千佳子[†]、山縣ゆり子[†]

欠席者：西野吉則^{†,*}、村上洋一、森 勇介^{†,*}

（[†]結晶学分科会委員、*IUCr 分科会委員）

日本学術会議事務局：駒木大助

議題：

1. 役員紹介

結晶学分科会・IUCr 分科会出席委員の自己紹介が行われた。（資料 1）

2. 役員選出

以下の役員が選出され、承認された。

結晶学分科会 委員長：菅原洋子、幹事：上村みどり

IUCr 分科会 委員長：高田昌樹、幹事：菅原洋子（兼任）、井上豪

3. 前期活動報告（資料 2~5）

3-1 結晶学分科会

高原淳前結晶分科会委員長より、第 23 期活動報告がなされた。

世界結晶年（IYCr2014）の活動・活動支援

第 23 期学術の大型研究計画に関する マスタープラン（マスタープラン 2017）策定
ロードマップ 2017 に、「新しい時代の化学技術立国を支える放射光科学の次世代放射
光」が選定された。

3-2 IUCr 分科会関連

高田昌樹 IUCr 分科委員長より、第 23 期活動報告として IUCr2017 総会(Hyderabad、
India 8/16-8/28)の報告等がなされた。（資料 7、8）

IUCr2017 総会に、日本から中川敦氏、植草秀裕氏、神山崇氏、栗栖源嗣氏が代議員
として出席した。

新執行部として新会長（Prof. S. Lidin）、副会長（Dr. H.A. Dabkova）他が選出され
た。会長、副会長は日本が候補推薦を行ったメンバーである。また、Executive
Committee メンバーに高田昌樹委員（任期 6 年間）が再選された。

すべてのコミッションに日本からの委員、コンサルタントが選出された。

中性子回折コミッションの委員長に石垣 徹氏（茨城大）が選出された。

Charge Spin & Momentum Density が Quantum Crystallography に名称変更され
るなど、科学の進展への対応が計られている。

EC によるジェンダーバランスの重要性について、声明が発表された。

次回 IUCr は、2020 年プラハ（チェコ）で開催予定。

また、2023 年の開催地をメルボルン（オーストラリア）に決定。

4. 今期の活動方針

第 24 期の活動計画についての意見交換がなされ、

- ・単粒子 Cryo-EM などを取り入れた新しい結晶学の展開をテーマとした企画
- ・午前中の化学委員会合同で、各分科会への協力要請があった AI 活用の水平展開を念頭においた企画

等を考えていくこと、また、今後の企画提案の要請がなされた。

5. その他

本分科会において賛同を得た委員について連絡用メールアドレス共有を行う。

配布資料

資料 1 IUCr 分科会・結晶学分科会委員名簿

資料 2 第 23 期活動について

資料 3 IUCr 分科会・結晶学分科会（第 23 期・第 1 回）合同会議事録案

資料 4 IUCr 分科会・結晶学分科会（第 23 期・第 2 回）合同会議事録案

資料 5 IUCr 分科会・結晶学分科会（第 23 期・第 3 回）合同会議事録案

資料 6 ロードマップ 2017

資料 7 IUCr2017 総会報告

資料 8 Commission Members Japan

以上